

さわらエコナビ通信

第13号・発行
平成24年3月15日
早良区生活環境課
TEL:833-4341
協力
早良区環境活動
連絡会議

広がる「緑のカーテン」

はじける笑顔でハッピー！

有田公民館

有田公民館では、乳幼児ふれあい事業「ハッピーキッズ」が行われています。「ハッピーキッズ」には40組近くの親子が参加し、誕生会やアサガオの種まき、七夕笹飾り、芋掘り、豆まき、ひな祭りなど、一年を通してさまざまなプログラムを楽しみました。



はじける笑顔のハッピーキッズ

昨年5月、プランターに種をまいたアサガオは、水やりと追肥^{おひ}を行い、夏には立派な緑のカーテンが完成。公民館の省エネに役立つとともに、涼しげな緑は来館者の目を楽しませました。



立派に育った緑のカーテン

花が落ちた後のアサガオの種取りでは、子どもたちも楽しみながら一生懸命お手伝い。今回は、種がたくさん収穫出来ました。種は、大切に育てたアサガオからの嬉しい贈り物となりました。



アサガオの種の収穫

アサガオのツルは乾燥させ、有田小学校1年生のリース（輪）作りに役だったり、「ハッピーキッズ」でも大きなリースを作り公民館に飾ると、「これがアサガオのツル？」と驚きの声が上がっていました。



完成したリース

『緑のカーテン』作りは、一年中楽しめる事業となりました。

福岡市エコ発する事業

身近な自然の修理！
特定非営利活動法人（NPO法人）
里まちサイクルコミュニティ

かつて、薪^{まき}や炭などを供給し私たちの暮らしを支えていた里山が、燃料として石油やガス、電気を使うようになり、人の手が入らず荒れていっています。

里山は、メダカやカエル、スミレ、ノアザミなどの多様な生き物の貴重なすみかとともに、私たちが自然と触れ合える身近な場所です。

NPO法人「里まちサイクルコミュニティ」は、福岡市エコ発する事業の助成を受けて、里山の竹林整備や環境学習会などを行っている団体です。

今回、当団体の上野徳^{のりこ}子理事長に活動について話を伺いました。

「活動を始められたきっかけは福岡の里山に出かけていくと、杉やヒノキが立ち枯れになった様子に驚かされました。それは放置されてきた竹林が原因でした。放置された竹林は日光をさえぎり、



急な斜面での竹林管理

周囲の木を枯らしてしまいます。このままでは、身近な里山の自然環境が壊れていくのではないかとの思いから、私たちに出来ることから始めようと、地域の人達と荒竹林の整備をしました。雑木林と竹林とをすみ分けして、自然環境を守っていききたいと考えたからです。

ーどのような活動をしていますか
荒竹林を整備し、伐採した竹を加工し、「土壌改良剤」を製造しています。(これは、竹を再生利用し土に戻す、「循環」を意図します。)

また、子どもたちが里山の自然と触れ合う機会を通して自然環境を理解し、守り育てる心を育むための環境学習を行っています。例えば、里山に出掛けて行き、竹を切って、竹細工や竹のパン作り体験などを行っています。



後が楽しみな竹のパン作り

粉砕した竹チップには、カブトムシが卵を産みつけて成虫になります。子どもたちに、里山の現状やカブトムシの飼育方法などを伝え、自然環境の大切さを学ぶ出前学習を行っています。



高取公民館での出前学習

里山や竹林の恵みを、まちの人たちに知ってもらうため、年末には、竹を使った「ミニ門松」の講座を開催しています。また、春には、タケノコ掘り体験を行っています。荒れた竹林をこれ以上増やさないために非常に大きな効果があり、楽しんで竹林の整備が行えるからです。

ー今後の活動の展開は
将来的には、里山の保全に関わる多くの団体と連携し、多くの市民が楽しみながら環境保全活動に参加できるように仕組みづくりを目指していきます。

ー活動に参加するときは
く里まちサイクルポイントをゲットしよう

学習や里山保全活動に参加していただくと、地域通貨である『里まちサイクルポイント』を差し上げていきます。3ポイント貯めると、里山の商品(例えば、季節の果物や竹の子など、里まち指定)と交換できます。詳しくは里まちサイクルコミュニティへお尋ねください。

また、団体の活動についてはホームページでご覧いただくか、電子メールや電話でお尋ねください。



サイクルポイント「かぶちゃん」

里まちサイクルコミュニティ

所在地

早良区次郎丸6丁目5番58

ゾンネモール 歯科大前1階

カフェ「ふれあい」内

ホームページ

<http://www.1.biq.jp/smcc/>

電子メール

smcc@sgr.biq.jp

☎ (092) 980-1036